

事業番号	15 09 12	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	スポーツによる元気な信州創出事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・室	スポーツ課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:sports-ka@pref.nagano.lg.jp">sports-ka@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり 3 スポーツの振興			実施期間	H27 ~	

1 事業の概要

目指す姿	地域の一体感の醸成、県域を越えた交流人口の増加、観光産業をはじめとする地域経済の活性化など、スポーツを通じて地域が元気になること。												
現状(予算編成時)	ソチオリンピックにおける本県関係選手の活躍や松本山雅FCのJ1昇格に代表されるように、スポーツが地域の一体感を醸成するとともに、地域の元気の牽引役としての役割を果たしている。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 スポーツで県の全域を元気にしていくことは、県自らが主体的に取り組むべきもの					県民との協働による実施: 検討中						
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国レクリエーション大会inながのの参加者数・・・10,000人</li> <li>・銀座NAGANOで放映するJリーグ中継の観戦に来場した者・・・年間延べ300人</li> </ul>												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求)	H27 (予算案)						
		全国的なスポーツ大会の誘致	負担金	「第69回全国レクリエーション大会inながの」実行委員会への負担金	0	5,000	2,000						
	銀座NAGANOを活用したスポーツ情報発信事業	直接	銀座NAGANOでJリーグ中継を放映し、首都圏における県内プロスポーツチームの応援拠点として活用する	0	742	571							
	トップアスリートの活用による地域スポーツの好循環創出事業	直接	アスリートの就職支援に向けた体制整備(検討会議の開催やアスリートと企業等とのマッチングの場の提供)	0	840	0							
	信州のスポーツ環境魅力発信事業	直接	世界的スポーツイベントの事前合宿誘致をPRするために必要なイメージDVD及びパンフレットの作成	0	3,835	3,835							
	合計			0	10,417	6,406							
事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
		当初予算				10,417	6,406			目標	成果	達成状況	
		補正予算											
		合計(A)	0	0	0	10,417	6,406			全国レクリエーション大会参加者数	-	10,000人	
	Aの財源	一般財源				10,417	6,406	銀座NAGANOでのJリーグ中継観戦来場者数	-	延べ300人			
		県債											
		国庫支出金											
		その他	0	0	0	0	0						
	ト	決算額(B)											
概算人件費	職員数(人)				0.10	0.10							
	概算人件費(C)	0	0	0	826	826							
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	11,243	7,232							
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的なスポーツ大会の誘致については、必要性を考慮し、全国レクリエーション大会負担金以外を減額</li> <li>・スポーツ情報発信事業については、必要性を考慮し、旅費等を減額</li> <li>・好循環創出事業については、必要性を考慮し、講師謝金等の計上を見送り</li> </ul>											